



Smiles and Dreams for All

社会福祉法人 隆生福祉会

〒546-0013

大阪府大阪市東住吉区湯里1丁目3番22号

TEL 06-6701-5820 FAX 06-6705-5108

http://www.smile-yume.com

輝くグランドフィナーレの実現へ向けて ～創業の心「お役立ちの心」に立ち返る～



社会福祉法人 隆生福祉会
理事長 藤本 加代子

2019年は、新たな年号が制定されます。新時代への幕開けに臨み、隆生福祉会はいま一度、創業の心である「お役立ちの心」に立ち返ります。ご利用者様お一人おひとりを大切にし敬う、お子様お一人おひとりを大切にし健やかに育む、そうしてお役に立つことが「お役立ちの心」です。

隆生福祉会の高齢者福祉のコンセプトは「輝くグランドフィナーレ」です。長い人生には色々ありますが、最後に幸せな日々をお過ごしいただくことができれば、その方の人生は素晴らしいものだったと言えるのではないのでしょうか。これは、職員の働きがいにも繋がります。また、保育においても、子どもたちと共に成長し、グローバル化時代を生きる人材を育むお手伝いができることは、職員の何よりの喜びとなります。この職員の喜びが、私の働きがいであり生きがいでもあります。

職員全員がこの「お役立ちの心」を改めて胸に刻み、更により良いサービスが提供できますよう、職員とともに邁進していく所存でございます。

皆様、本年もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



昨年は、介護ロボットの積極的な導入等が評価され、「理想の特養ホーム全国58施設」に選ばれました。また、台風の避難場所として重要な役目を果たし、地域に貢献することができました。

本年も皆様の笑顔のため、地域の軸となり励んで参ります。

特別養護老人ホーム ゆめあまみ
施設長 寺本 節子



昨年は介護業界だけでなく、行政や教育機関等からも多数の方々から視察に來られ、たくさんのお褒めの言葉を頂戴しました。

5周年の節目となります本年は、更にモチベーション高く職員一丸となり、地域に開かれた施設として皆様とともに歩んで参ります。

特別養護老人ホーム ゆめパラティース
施設長 藤本 章代



19年目を迎えます本年は、長年の経験による安心感の高いサービスと、最先端のロボット技術の融合を図ります。

皆様のお気持ちに寄り添い、ゆめ都島でしか体感出来ないサービスの提供を目指して、例年以上の意気込みを持って挑んで参ります。

淀川地域在宅サービスステーション ゆめ都島
施設長 大野 義典



昨年はフィンランド製リハビリマシンで機能訓練を強化し、自立支援の実践に繋げることができました。15年目となる本年も、より充実したサービスを提供できるよう、皆様のベストパートナーとして、施設一丸となり、独自の発想と行動力を磨いて参ります。

デイサービスセンターグループホーム ゆめ長居公園
施設長 岡田 恵介



4月に姉妹園「ゆめ玉造保育園」を開園いたします。新園でも「世界にはばたき、世界のリーダーシップをとれる子ども」を保育目標とし、フィンランド式保育を取り入れて子ども達と丁寧に関わって参ります。

両園共にご期待にお応えできますよう、職員一同精進して参ります。

ゆめ中央保育園
園長 大谷 五十鈴



「高齢者の総合相談窓口」として、顔の見える関係づくりに専心し、10年目を迎えます。

昨年は多くの災害に見舞われ、向こう三軒両隣の大切さを実感いたしました。住み慣れた地域でなじみの人達に囲まれて暮らす。この幸せを続けて頂けるよう、職員一同、心をつぎに努力して参ります。

東住吉区中野地域包括支援センター
センター長 米田 直美



昨年は、介護保険制度の見直しを受け、地域包括ケアを推進する役割強化のため、医療介護連携や介護予防の取り組みに力を入れて参りました。

今年は職員個々の専門性を更に高め、身近で頼って頂ける地域包括支援センターを目指し運営して参ります。

都島区北部地域包括支援センター
センター長 松木 涼子



施設長より

ごあいさつ



サービスの質・生産性向上の取り組み



取り組み① 8S活動

5Sとは、整理・整頓等5つの「S」に取り組むことにより、職場環境の改善と職員の意識向上を図るものです。

隆生福祉会では、2005年から、5Sを上回る8Sの取り組みを行っています。この「8S活動」では、まず職員自らが考えた改善内容を提案します。そして各部署から提案された改善を、法人として統一されたものにするため、それらを承認し実行していく組織体制をつくっています。

HANAKOセミナー開催
フィンランド・ヘルシンキ 2018.11.26-27

★ 藤本理事長「8S活動」発表

今回のセミナーは「Kaizen（改善）」をテーマに行われました。隆生福祉会からは、藤本理事長が「8S活動」についての発表を行い、改善事例を紹介しました。



★ エスポー病院 視察

セミナーでは、エスポー病院の改善の取り組みが発表され、隆生福祉会の視察団も実際に見学させていただきました。

病院の廊下には、壁一面に、「患者様満足度調査の結果」や「ヒヤリハットの件数」などが貼り出されていました。職員だけでなく患者様にも公開することで、職員の意識改善を図り、実際にこの取り組みを始めてから、ヒヤリハットや事故の件数が減るなど目覚ましい効果が見られているそうです。

隆生福祉会でも、これらを参考に、更に改善に力を入れて参ります。



▲エスポー病院 外観

★ 実習生の発表

セミナー2日目のワークショップでは、実習生3名からも、隆生福祉会の取り組みが発表されました。中でも、ご利用者様の自立支援のために実施している「施設での運動プログラム」では、日本で一番有名な体操である「ラジオ体操」を実演しました。実習生をお手本に、会場の皆様も一緒に体操を行いました。最後の深呼吸を終えると拍手が起こり、一体感を感じられた良い時間となりました。



隆生福祉会の8S活動

- 1S Seiri（整理）
要るものと要らないものを分けて、要らないものを捨てる
- 2S Seiton（整頓）
要るものを誰にでも使いやすいよう置く
- 3S Seisou（清掃）
常に掃除し、汚れ、ゴミ、臭いをなくす
- 4S Seiketsu（清潔）
整理・整頓・清掃を維持し、きれいで衛生的な状態にする
- 5S Safety（安全）
事故の発生しない状況をつくる
- 6S Setsuyaku（節約）
必要なものを必要最小限に使い、無駄をなくす
- 7S Shitsuke（躰）
決められたことを正しく実行するよう、習慣づける
- 8S Shigusa（しぐさ）
思いやりの心から出る振る舞いをする「ゆめしぐさ」



▲セミナーには在フィンランド日本国大使館
山本条太特命全権大使も参加されました

8S改善事例

特別養護老人ホーム ゆめあまみの
“Seiri & Seiton”



不要なものを処分して整理し、業務効率を考えると書類をファイリングする、机の上には何も置かない等、ルール決めを行いました。



HANAKOプロジェクト 視察団来日

2018.11.1-3

フィンランドでは、職場のサービスの質や生産性を向上する為、日本のトヨタやパナソニックなどの取り組み「5S」「Kaizen（改善）」が大変注目されています。

隆生福祉会が長年交流を続けるフィンランドのハナコプロジェクト視察団は、その研究のため来日され、隆生福祉会のアテンドにより、株式会社パナソニック草津工場（滋賀県）を訪問されました。



▲パナソニック訪問の際、国旗を掲げての歓迎を受けました



▲生産革新事例の「秒単位の削減」に驚かれました
◀視察団とともに、パナソニックにて

取り組み② 介護ロボット

★ 積極的に導入、定着をめざす

全ての方に使えなくても、一人のご利用者様のQOL向上、一人の職員の負担軽減に繋がるものであれば、導入を検討いたします。

さらに、導入後の定着を重要視しています。せっかく導入した介護ロボットを、「慣れない」「難しい」「怖い」といった様々な理由で敬遠してしまう、これは全ての介護現場共通の課題であると考えています。

そこで、現在の業務ルーチンに介護ロボットをうまくはめ込み、無理なく活用し続けられるよう、計画的な導入と定着の取り組みを進めています。

また、この取り組みを体系化し、『介護ロボット定着のメソッド』の確立を目指しています。このメソッドを、広く業界に浸透させることで、業界全体のサービスの質の向上と介護職員の負担軽減、ひいては業界そのもののイメージアップと活性化を図って参ります。



▲パワードウェア「ATOUN MODEL Y」

★ 開発実証施設として協力

大学や企業などの様々な介護ロボット開発に、実証施設として協力しています。職員の生の意見が反映された、介護現場が本当に望む介護ロボットが開発されれば、ご利用者様や職員の負担はさらに軽減されます。

また、最先端の介護ロボットの開発の一助を担うことは、職員の誇りとなり、モチベーションアップにも繋がります。

特別養護老人ホーム ゆめあまみ

公益財団法人 テクノエイド協会 「専門職によるアドバイス支援事業」実施

株式会社ATOUNが開発中の「歩行支援用パワードウェアHIMICO」は、筋力や運動機能が低下した方の歩行を助ける介護ロボットです。

特別養護老人ホームゆめあまみが、「専門職によるアドバイス支援事業」(公益財団法人 テクノエイド協会)に採択され、HIMICOの開発担当者によるヒアリングが行われました。現状の課題や望まれる改良点、効果的な活用方法等について、介護の現場に携わる者ならではの意見が積極的に出されました。

これらの意見が、今後の開発に活かされていきます。

FUJIMOTO yume group

特別養護老人ホーム 医療法人敬生会

ゆめあまみ・フジモト眼科

NHKドラマ撮影が行われました

濱田岳さん主演のNHKのドラマ撮影が、特別養護老人ホームゆめあまみ・フジモト眼科で行われました!!

ベトナムで15年以上にわたり、無償医療

を続けている眼科医の実話に基づいたドラマで、藤本院長が眼科医事指導を担当いたしました。職員も、エキストラとして出演しています。

時代設定が異なるため、一見するとゆめあまみとは分らないかもしれませんが、ぜひ背景にもご注目ください。



◆番組情報

NHK総合 土曜ドラマスペシャル

「ベトナムのひかり ～ボクが無償医療を始めた理由～」

2019年1月12日(土) 21:00～22:13

出演:濱田岳、国仲涼子、キムラ緑子、本田博太郎、生瀬勝久ほか

作:後藤法子 音楽:横山克 制作統括:三鬼一希 演出:本木一博



女性リーダーとの対話 ～グローバル化時代を生きる阪大生へ～

藤本理事長 大阪大学講演

藤本理事長が、大阪大学 全学部向け先端教養新設科目にて、「世界が学びたい『日本の高齢者福祉』、日本が学ぶべき『フィンランドの女性活躍と幼児教育』」と題し、講演を行いました。

藤本理事長の波乱万丈の人生と、隆生福祉会の取り組み、目指す福祉サービスなどを、フィンランドとの交流や制度を交えて紹介しました。

満席となった教室では、様々な学部の学生の皆様が、熱心に講演に聞き入っていました。講演後のグループディスカッションでは、多様な感性や発想に基づいた意見が活発に交わされ、質疑応答の時間が不足するほど、熱のこもった授業となりました。高い志とポテンシャル

のある学生の皆様が、今後、社会でどのように活躍されるか、楽しみにしております。



平成31年度 内定式を行いました

来春入職される新卒者を対象に、内定式が行われ、藤本理事長より歓迎と激励の言葉が贈られたのち、内定証書が授与されました。

入職2年目の先輩職員より仕事のやりがいや体験談が語られると、内定者の方々は希望に満ちたまなざしで聞き入っていました。懇親会では、同期との親睦を深めるだけでなく、駆けつけた先輩職員とも交流することができ、入職へ向け、具体的なイメージが出来たのではないのでしょうか。



▲藤本理事長より、一人ひとりへ内定証書の授与



頼もしく成長されることを楽しみにしています!!

藤本理事長の言葉に背筋を正す内定者の方々

藤本理事長の言葉に背筋を正す内定者の方々

ゆめ中央保育園 第9回生活発表会開催

歌や合奏、劇、英語の朗読など、この日のために、先生やお友達と練習を重ねてきた子どもたち。最初はバラバラだった音は素敵なメロディーに、小さかった声は大きく自信のある声に!! 練習の成果を100%出そうと、一生懸命頑張る子どもたちの姿は、とても凛々しく、成長を実感させられるものでした。



◀▲役になりきって、上手に演じました!

第3回ケアプロ試験実施

第3回となるケアプロ2段の試験が行われました。

ケアプロとは、隆生福祉会独自の試験で、職員の介護能力向上を目的としています。段位は初段から5段まであり、今回の2段は入職2年以上のエスコートが対象です。

筆記や実技の試験が行われ、見事20名が合格となりました。合格した職員の名札には、2段合格の証明として金星2個が刺繍されます。1月には、3段・4段の試験が行われます。

日頃から研鑽を積み、介護能力向上のため、積極的に取り組んで参ります。



▲試験官の前でも普段通りに

ピアノコンサート開催

フランス在住のピアニストである真理子・泉・ショヴィノー氏をお招きし、毎年恒例となったピアノコンサートを特別養護老人ホームゆめあまみ・ゆめパティース・ゆめ中央保育園の3施設にて開催いたしました。



▲繊細なピアノの音色に聞き惚れました♪

ショパンの「英雄ポロネーズ」などのクラシックから、ご利用様が口ずさめる懐かしい曲・子どもたちの大好きなドラえもんの主題歌まで、素晴らしい演奏を披露してくださいました。



真理子・泉・ショヴィノー氏

ゆめパティースでは、ゲストとしてお父様の泉敏夫氏がお越しください、素敵な歌声でご利用者を魅了されていました。

生のピアノの音に触れ、心安らぐ特別な時間をお過ごしいただくことができました。

フィンランドより実習生受入

今回フィンランドからは、3名の実習生が来られました。パシさん・イラリさんは調理、ターラさんは保育を学ぶため、10月より約2ヶ月の間、日本で実習されました。

ゆめパティースで実習

料膳ゆめの松本料理長に同行されたイラリさん。ゆめパティースのデイサービスにて、松本料理長と一緒に大阪寿司や鍋焼きうどんをご利用者様にふるまいました。鯖や鰻など、見て楽しい食べて美味しいお料理に、ご利用者様もたいへん喜んでおられました。



ゆめクル職員親睦会と交流

隆生福祉会・職員親睦会のサークル活動「ゆめクル」のSUOMI部が中心となり、実習生の歓迎会を行いました。各施設より職員が集まり、総勢20名で実習生をもてなしました。



フィンランドで実習を経験した職員もあり、実習での出来事や、フィンランドの生活について話をする事ができ、実習生・職員共に充実した夜となりました。

※SUOMIはフィンランド語で「フィンランド」の意